

AKI INOMATA

- 1983年 東京都生まれ
- 2008年 東京藝術大学 大学院 先端芸術表現専攻 修了
東京都在住

[個展]

- 2023年 「昨日の空を思い出す」 MAHO KUBOTA GALLERY、東京
「自伝的動物」 大和日英基金、ロンドン、イギリス
- 2022年 「アペルト 16 AKI INOMATA Acting Shells」 金沢 21 世紀美術館、金沢
- 2021年 「彫刻のつくりかた」 現代芸術復興財団、東京
「貨幣の記憶」 MAHO KUBOTA GALLERY
「AKI INOMATA 個展」 玉川高島屋 GRAND PATIO Library&Art、東京
- 2020年 「Why Not Hand Over a "Shelter" to Hermit Crabs?」 西武渋谷店オルタナティブスペース
- 2019年 「AKI INOMATA: Significant Otherness 生きものと私が出会うとき」 十和田市現代美術館、青森
「guest room 004 AKI INOMATA 相似の詩学—異種協働のプロセスとゆらぎ」 北九州市立美術館、福岡
- 2018年 「AKI INOMATA, Why Not Hand Over "Shelter" to Hermit Crabs?」 ナント美術館、フランス
- 2015年 「Solaé art project vol.11」 東京エレクトロン、東京
「スペクトラムファイル 07 AKI INOMATA」 スパイラル、東京
「エマージェンシーズ! 025 AKI INOMATA / Inter-Nature Communication」
NTT インターコミュニケーション・センター [ICC]、東京
- 2014年 「HAMBURG ILLUSTRATED ENCYCLOPEDIA」 FRISE、ハンブルク、ドイツ
「犬の毛を私がまとい、私の髪を犬がまとう」 HAGISO、東京
- 2013年 「WORKS 2009-2013」 ONE、上海
- 2012年 「girl, girl, girl . . . 」 西武百貨店渋谷店
「girl, girl, girl . . . 」 ストライプハウスギャラリー、東京
- 2011年 「Aki Inomata : Why Not Hand Over a 'Shelter' to Hermit Crabs? 」
Fleming Museum of Art、バーモント大学、バーモント州、アメリカ
- 2008年 「AKI INOMATA」 Gallery Teo、東京

[グループ展]

- 2023年 「Homo migratio」 Jeju Museum of Art (済州道立美術館)、韓国、台北
「崩壊記憶之宮」 Taiwan Contemporary Culture Lab (C-LAB)、台北
「Entangled Intelligences: Interspecies Dialogues of Art」 Tyrell Gallery、オースティン、アメリカ
「わからなさの引力」 21_21 DESIGN SIGHT、東京
「Faint Afterglow」 Gallery Baton、ソウル
- 2022年 「六本木クロッシング 2022 展：往来オーライ！」 森美術館、東京
「開通 55 周年記念 「芸術作品に見る首都高展」 O 美術館、東京
「Festival Poesía en Voz Alta」 Museo Casa del Lago、メキシコシティ
「国際芸術祭 あいち 2022」 岡家、名古屋
「コレクション展 II 特集 ひろがるイマジネーション」 北九州市立美術館、福岡
「新しいエコロジーとアート」 東京藝術大学大学美術館、東京
「世界の終わりと環境世界」 GYRE GALLERY、東京
「Biotopia」 le pavilion、ベルギー
「MEET YOUR ART FESTIVAL 2022」 恵比寿ガーデンプレイス、東京
- 2021年 「Sapporo Parallel Museum 2021 「幕を開ける」 札幌
「New Elements」 国立トレチャコフ美術館、モスクワ
「The World Began without the Human Race and It Will End without It」 国立台湾美術館、台中
「Re:Home」 成安造形大学、滋賀県大津市
「科学と芸術の丘」 千葉県松戸市
「Broken Landscapes: Have Our Cities Failed?」 忠泰美術館、台北
「So Close/So Far,Hycp Veddel-Space」 ハンブルク、ドイツ
- 2020年 「Broken Nature」 MoMA、ニューヨーク
「種子島宇宙芸術祭 2020」 広田遺跡ミュージアム、種子島
「Toronto Biennial of Art」 カナダ
「VIDEOTOPIA」 MAHO KUBOTA GALLERY
「Tokyo 2X2X」 MAHO KUBOTA GALLERY
「未来の学校祭 脱皮 / Dappi 一既成概念からの脱出一」 東京ミッドタウン各所
「ALLIGA」 SFER IK、トゥルム、メキシコ
- 2019年 「Festival]interstice[14 」 Abbaye-Aux-Dames、カーン、フランス
「STRP Festival」 アイントハーフェン、オランダ
「第 22 回ミラノ・トリエンナーレ Broken Nature: Design Takes on Human Survival」

- トリエンナーレデザイン美術館、ミラノ
- 「Femufacture」 ジャパンファンデーションギャラリー、シドニー
- 「Videoart Made in Japan」 Umakart、ブルノ、チェコ
- 2018年 「Thailand Biennale Krabi 2018」 クラビ市内、タイ
- 「2018年のフランケンシュタイン-バイオアートにみる芸術と科学と社会のいま」 EYE OF GYRE、東京
- 「Asian Art Award 2018 supported by Warehouse TERRADA -ファイナリスト展」
TERRADA ART COMPLEX、東京
- 「パイロットプラント展 Anniversary」 CAS、大阪
- 2017年 「芸術作品に見る首都高展」 O美術館、東京
- 「Coming of Age」 Sector 2337、シカゴ
- 「Fictitious Realities」 Bayside Arts and Cultural Centre、メルボルン、オーストラリア
- 「NARS Spring Open Studios」 Nars Foundation、ニューヨーク
- 「SPRING OPEN STUDIOS 2017」 ISCP (International Studio & Curatorial Program)、ニューヨーク
- 「Open Rehearsal」 Alwan for the Arts、ニューヨーク
- 「ヤドカリと貝殻 -生態と芸術-」 京都大学白浜水族館、和歌山
- 「PLAY! WATER(S) -プレイ! ウォーターズ」 大垣市スイトピアセンター、岐阜
- 「大いなる日常 The Great Ordinary」 ボーダレス・アートミュージアムNO-MA、滋賀
- 「MEDIA AMBITION TOKYO 2017」 六本木ヒルズ 森タワー52階
- 2016年 「Moths, crabs and vibrations」 Griffin Art Space、ワルシャワ、ポーランド
- 「Out of Hand: Materialising the Digital」 Museum of Applied Arts & Sciences、シドニー
- 「KENPOKU ART 2016 茨城県北芸術祭」 茨城県北地域6市町
- 「TOKYO-LONDON-NEWYORK」 MAHO KUBOTA GALLERY、東京
- 「PERFORMATIVE PHASE」 gallery blanka、名古屋
- 「ECO EXPANDED CITY 2016」 WRO Art Center、ヴロツワフ、ポーランド
- 「超克する少女たち Vol.2」 CAS、大阪
- 2015年 「祥瑞図」 日本橋高島屋美術画廊 X、東京
- 「TOKYO DESIGN WEEK 2015 Super Interactive ロボットミュージアム」 明治神宮外苑絵画館前、東京
- 「超克する少女たち -Beyond Sugar and Spice-」 ギャラリーパリ、横浜
- 「Généalogie des objets 2.0」 Espace Jean Legendre、コンピエーニュ、フランス
- 「3331 Art Fair 2015-Variou Collectors' Prizes-」 アーツ千代田 3331、東京
- 「第4回 『デジタル・ショック』 -リアルのファクトリ-」 アンスティチュ・フランセ東京
- 「Five Sculptors」 hpgrp GALLERY TOKYO、東京
- 2014年 「あの人の好みもの」 新宿高島屋美術画廊、東京
- 「YouFab Global Creative Awards 2014」 FabCafe Tokyo、東京

- 「ポート・ジャーニー・プロジェクト」象の鼻テラス、横浜
- 「ARS ELECTRONICA 2014」 Akademisches Gymnasium Linz、リンツ、オーストリア
- 「マテリアライジング展II 情報と物質とそのあいだ」 東京藝術大学大学美術館陳列館、東京
- 「『撒収!』展」ハンマーヘッドスタジオ新・港区、横浜
- 「3D PRINT SHOW」 Metropolitan Pavilion、ニューヨーク
- 2013年 「3D PRINT SHOW」 The Business Design Centre、ロンドン/ Carrousel Du Louvre、パリ
- 「岐阜おおがきビエンナーレ 2013」 情報科学大学 (IAMAS)、岐阜
- 2012年 「イメージの新様態 no.21 『Out of Place』」 GALLERY SUZUKI、Antenna Media、京都
- 「第15回岡本太郎現代芸術賞展」 川崎市岡本太郎美術館、神奈川
- 2011年 「中之条ビエンナーレ 2011」 旧第三小学校、群馬
- 「温泉郷美術祭」 旧第三小学校、群馬
- 2009年 「No Man's Land」 旧在日フランス大使館、東京
- 2008年 「東京藝術大学先端芸術表現専攻 修了制作展」 ZAIM、神奈川
- 2007年 「取手アートプロジェクト 2007」 茨城
- 「桐生再演 13」 前原ガレージ・旧武田織物工場、群馬
- 2005年 「P&E 2005」 アートコートギャラリー、大阪
- 2004年 「小平野外フェスティバル」 小平中央公園、東京
- 「東京コンペ # 1」 丸の内ビルディング、東京
- 「日本記号学会第24回記号学会 『モバイル・アート』展」 京都精華大学、京都

[受賞]

- 2021年 CAFAA 賞 2020-2021 ファイナリスト、公益財団法人現代芸術振興財団、東京
2018年 Asian Art Award 2018 supported by Warehouse TERRADA 特別賞、東京
2014年 YouFab Global Creative Awards 2014 グランプリ、東京
2012年 第15回 岡本太郎現代芸術賞 入選、神奈川

[コレクション]

- 金沢 21 世紀美術館、金沢
Art Gallery of South Australia、南オーストラリア
JAPIGOZZI Collection、ジュネーヴ
クラビ市、タイ
ニューヨーク近代美術館 (MoMA)、ニューヨーク
北九州市立美術館、福岡
桶田コレクション、東京
佐々真コレクション、東京
スマイルズコレクション、東京

[助成金]

- 2015年 アジアン・カルチュラル・カウンシル (ACC)

[アーティスト・イン・レジデンス]

- 2017年 ISCP (International Studio & Curatorial Program)、ニューヨーク
2014年 FRISE Art Center、ハンブルク、ドイツ